

# 医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	静岡県西部地区基幹3施設によるASTカンファレンス開始前後の抗菌薬使用量変化に関する後方視的調査研究
研究責任者	古橋 草平
研究実施体制	聖隷浜松病院 薬剤部 古橋 草平 磐田市立総合病院 薬剤部 松原 大祐 中東遠総合医療センター 薬剤部 佐藤 誠太郎
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 ~ 2022年12月31日
対象者	2020年7月1日から2022年6月30日における、静岡県西部基幹3施設(総合病院聖隷浜松病院・磐田市立総合病院・中東遠総合医療センター)の入院患者
研究の意義・目的	<p>現在、世界的に薬剤耐性菌の蔓延が喫緊の問題となっています。日本でも、厚生労働省において「薬剤耐性(AMR)対策アクションプラン(2016-2020)」が策定され、成果指標の1つとして、抗菌薬使用量を2020年までに33%削減することが目標として設定されました。これをもとに、各施設において抗菌薬適正使用支援チーム(Antimicrobial Stewardship Team:AST)による介入など、多くの抗菌薬適正使用に関する取り組みが報告されています。抗菌薬適正使用を進めるにあたり、抗菌薬使用量の把握は、不適切使用の状況を把握し、適正使用につなげるための重要な指標です。また、AMR対策は自施設内だけの問題ではなく、近隣の医療機関が情報共有し、相互支援体制を構築していくことが望まれています。本邦における、アクションプランの成果指標として、AMRリファレンスセンターより全国抗菌薬使用量統計が公表されています。アクションプラン策定後より抗菌薬使用量は徐々に減少し、2022年の公開データでは2021年度に抗菌薬使用量が、2013年度比で約31.5%減少しています。</p> <p>当院でもASTを立ち上げ、カルバペネム系抗菌薬などの特定抗菌薬使用患者を抽出し、感染症治療の早期モニタリングと治療支援、感受性結果に基づく抗菌薬選択、治療効果を評価し、適正使用支援を実践しています。また、自施設でのカンファレンスで、抗菌薬使用状況の確認や抗菌薬選択の検討、培養検査の実施状況を確認しています。</p> <p>私たちは、静岡県西部地区における抗菌薬適正使用支援の一貫として、2021年7月より静岡県西部の基幹3施設(総合病院聖隷浜松病院、磐田市立総合病院、中東遠総合医療センター)のAST薬剤師による定期カンファレンスを実施しています。カンファレンスでは、実症例を元に抗菌薬選択について、各種ガイドラインを参照しながら検討を行い、感染症治療の知識向上と地域における抗菌薬適正使用推進を試みています。そこで今回、定期カンファレンス開始前後の抗菌薬使用動向の変化について後方視的に検討を行います。</p>

研究の方法	<p>2020年7月1日から2021年6月30日(カンファレンス開始前)、2021年7月1日から2022年6月30日(カンファレンス開始後)において、静岡県西部基幹3施設(総合病院聖隷浜松病院・磐田市立総合病院・中東遠総合医療センター)における、抗菌薬使用量を調査対象とします。尚、抗菌薬使用量はAUD(antimicrobial use density)、DOT(days of therapy)で評価します。</p> <p>AUD、DOTは、以下の計算式で算出します。</p> $AUD = \frac{\text{抗菌薬使用量(g)}}{\text{DDD(g)} \times \text{入院患者延べ日数(日)}} \times 100$ $DOT = \frac{\text{抗菌薬使用日数(日)}}{\text{入院患者延べ日数(日)}} \times 100$ <p>DDD:WHOの定める1日標準維持量</p>
個人情報の取扱い	<p>本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。</p>
個人情報開示に係る手続き	<p>個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。</p>
資料の閲覧について	<p>ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。</p>
問い合わせ窓口	<p>聖隷浜松病院 薬剤部 (氏名)古橋草平 TEL:053-474-2222(代表) 薬剤部 9:00~17:00 平日</p>